

喜ばれる広報紙に!!

編集委員長

助役 竹内節夫

昭和五十二年の新春を迎え謹んで町民各位の御健勝を寿ぎ申し上げます。

ひかり広報が町民皆様のよきパイプ役を務めてから早くも百二十二号の新年号が発刊されました。実に二十年の歳月が経過いた



のスポーツ

電気器具の安全な使い方

—東京電力—

これからは、本格的な寒さに向かいます。どこの家庭でも暖房器具が多く使われていると思いますが、次のことがらに注意して、安全で暖かい冬を過ごしましょう。

一、電気器具のコード、ソケットなどのいたんでいるものや、

した訳でございます。この長い間皆様方の声を声として真実をわかりやすくお伝えいたしてまいりました。

歴史は常に人をつくり世の中は時代に呼応して改革されると言われます。

ひかり広報も同じことが言えると思います。第一号を昭和三十二年一月一日に皆様のご家庭にお届けしましたが、その内容も現在とは大きく変わっております。

初代町長故椎名誠一氏当時の町政の一般会計予算は、五千五百八万一千円でありました。昭和五十一年度の一般会計特別会計を合せますと、十三億七千九百八万六千円です約二十六倍と驚くほ

どの伸び率を示しております。

福祉事業も学校教育も充実してまいりました。道路も逐次舗装され農地は基盤整備事業で近代化の第一歩を踏み出し、光町合併以来幾多の変遷を経て輝かしい新年を迎えました。

「初心忘るるべからず」

このように町が発展されたのも先輩諸氏が愛町の精神に徹し鋭意努力を傾けた賜でございます。

今日まで培かれた偉大な業績を讃え、これを学び忘れることなく町政の一端を果したいと願ひたしております。

ひかり広報もこれを機会に更らに研鑽し皆様方に親しんでいただく内容を整えてゆく所存でございます。

三、電気毛布は、小さくたたんだり、まきつけたりするのはやめ、コントロールにショックを与えないようにしましょう。

四、電気ストーブは、コタツの代用にしたり、横に倒して使わないようにしましょう。

五、外出するときは、必ずコンセントからコードをはずしましょう。

無理な修理は、自分でせず電気屋さんに頼みましょう。

ろいろなご意見をお寄せ下さることを、お願い申し上げます。挨拶いたします。

慶 弔

十二月二十日現在受付(敬称略)

◎ご結婚

〈部落〉 〈氏名〉

- (傍示戸) 齊藤良雄—伊藤 光子
- (芝崎) 岩沢暁志—岩沢 初江
- (白磯) 川島秀利—大浦 雅代
- (尾垂) 仲村顕彰—露木 章子
- (台) 森下雅之—加瀬 光江
- (宮内) 石井博文—宇井かつ江
- (宝米) 佐藤正一—寺本由利子
- (小田部) 土屋英男—大木恵美子
- (小田部) 鈴木廣文—石井 敏子
- (木戸) 大木和良—早川 光枝
- (篠本) 越川 茂—越川 和子
- (二又) 布施廣志—鶴之沢芳子
- (篠本) 行方 孝—宇井美智子

◎お誕生

- 〈部落・父親・続柄・赤ちゃん〉
- (宝米) 布施定夫 長女 裕子
- (長塚) 伊橋 昭 長男 和彦
- (古屋) 向後 勝 長男 智
- (新井) 加瀬川 亘 長女 裕子
- (橋場) 菅原信行 長女 光絵
- (橋場) 齊藤勝邦 二男 実
- (篠本) 郡司和則 二男 卓也
- (篠原) 小川 勉 長男 和信
- (篠原) 竹内孝和 長男 博之
- (母子) 越川幸一 長男 勇一

◎おわび

広報十二月号の八匠水道企業団指定金融機関の表中、千葉興業銀行八日市場支店が掲載もれでありましたので、加えて下さい。

千葉興業銀行八日市場支店
(電) 〇四七九七(一)一五六一

町の状況

〈12月1日現在〉

人口	男	5,741人 (+1)
	女	5,938人 (+4)
	計	11,679人 (+5)
世帯数		2,783 (+5)

()内は前月比

〈部落・氏名・性別・年齢〉			
(谷中) 林 アサ	女	86才	
(白磯) 小林 経三	男	48才	
(芝崎) 和田 はる	女	78才	
(尾垂) 伊藤員一郎	男	77才	
(白磯) 金子千代野	女	39才	
(五ノ神) 伊藤 孝雄	男	28才	
(谷中) 井上 ふじ	女	88才	
(篠本) 関口 はる	女	82才	
(木戸) 畔蒜源之助	男	71才	
(宝米) 小川 照子	女	71才	
(長塚) 伊橋 睦止	男	77才	
(芝崎) 鈴木 つね	女	79才	
(橋場) 武田 八郎	男	71才	